

柴田治(二郎) しばた じやう 繙譯家。明治四十二年(一月十七日)青森縣生れ(一九〇九)。昭和十一年東北帝國大學文學科又科卒。北海道大學教養科教授、京北大教授歴任。

譯書、フウケイ作『水妖記(ウンデイナーホ)』(昭和十二年十月十五日岩波書店「岩波文庫」)、オイゲン・ヘリゲル述『日本の弓術』(昭和十六年三月二十一日岩波書店)、カール・レギット著『ヨーロッパのヒリズム』(昭和二十四年二月二十五日筑摩書房「筑摩選書」)、ソルクセイ・トルストイ作『ロンドン・ジエアン』(昭和二十四年六月二十五日要書房、再刊・二十六年十二月十日岩波書店「岩波文庫」)、カール・レグジット著『實存主義の哲學的背景(ハイデッガーとパスカル)』(昭和二十五年十月十五日弘文堂)、同『ヘリゲルからニーチエへ』全二冊(Ⅰ・昭和二十七年四月十五日、Ⅱ・二十八年六月二十一日岩波書店「岩波現代叢書」)、ツルゲーネフ著『ロハムレットとドンキホーテ他』一篇(河野與一共譯、昭和二十年五月二十五日岩波書店「岩波文庫」)等。

